

総務部必見、 オフィス移転ノウハウを テンプレート化

吉井 隆

FMプロジェクトマネジメント研究部会
部会長

株式会社NTTファシリティーズ
認定ファシリティマネジャー



「このところICT技術の発達でクラウドコンピューティングが本格的に実用化し、今では、ほとんどのナレッジワーカーが、カフェやホームオフィスで仕事をしている。ここ数年で常時出勤してくる社員が減ったため、シーサイドスクエアビルのオフィスは、発展的に縮小した。

大輔はリモコンのボタンに触れてセンサーに手をかざし、データをファシリティ担当役員である常務の加治に開示した。

『常務、山田です。ちょっといいですか』

大輔は傍にある応接セットのソファのひとつに腰掛け、誰も座っていない目の前の席に話しかけた。加治は、今、オーストラリアの事業所にいる。ソファに座っているのは加治の等身大の立体映像だ。オーストラリアでは、加治のオフィスに大輔の等身大映像がお邪魔しているはずだ。」

(小説『総務の山田です。』プロローグを再編)

小説『総務の山田です。』を発売した2010年には、数十年後のビジネス像として描かれているこの描写だが、ICTの進化は私たちの想像を超えるスピードで日常の生活に入ってきている。働き方や働く場の拡張とともに、情報セキュリティ、BYOD、ダイバーシティ、レジリエンス、コミュニケーションロス、BCP、省エネ、コスト削減・・・など、この本を手にとった総務部の方々は、すでに多くの課題キーワードに直面しているかもしれない。

2冊目の研究成果出版物である『オフィス移転業務フロー完全マニュアル(総務の山田です)実践編』では、オフィス移転フェーズごとに手順をフローとしてまとめ、業務詳細を掲載した。本社移

転などの大プロジェクトは何度も経験するものではない。手順がわかっても、一からの資料作成は戸惑う。そんな総務部の方々を支えるために3冊目にテンプレート集を出版することとした。

小説版を教科書、移転業務フロー完全マニュアルを参考書とすると、テンプレート集は練習帳であり、移転に必要なテンプレート・コラムを約300編収録し、プロジェクト推進を支える強力なツールを提供する。

PMアウトソーサー、ビルオーナー、不動産仲介会社、内装・ICT・設備等の設計事務所、工事施工会社、引越会社、運用会社など移転に関与する多数のプロに十分な力を発揮してもらい、期待する成果を確実に得るためには、このテンプレート集を活用することが有用である。読者の皆様がFMプロジェクトマネジャーとして一層ご活躍されることを部会員一同祈念するものである。

オフィス移転業務フロー完全マニュアルを読んで、現在のプロジェクトの立ち位置、次にやる事はわかった。さあ、資料を作成しよう!

とはいえ、初めての大规模移転プロジェクト...。企画段階の資料は、どうやって作ればいいのか。どこにテンプレートはないだろうか...

そんな時、この一冊!

フェーズ名	テンプレート数
①企画-1	27
②企画-2	16
③オフィス物件調査	8
④基本計画	23
⑤物件選定	10
⑥基本設計	16
⑦実施設計	18
⑧調達・着工前準備	23
⑨工事	14
⑩検査・引渡し	26
⑪引継し	29
⑫運用	7
コラム集	78
合計	295 (予定)

小説『総務の山田です。』 一般価格@1,944円 / 会員価格@1,750円

『オフィス移転業務フロー完全マニュアル』 一般価格@1,080円 / 会員価格@870円

『オフィス移転業務フローテンプレート集』 **CD付!**